

消費生活 相談 ファイル

～SNSの思わぬ落とし穴に注意！～

《相談内容》

SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の広告を見て、送料無料の化粧品モニターコースを申し込んだ。肌に合わなかったので購入するつもりはなかったが、また化粧品が送られてきた。よく見ると最低3回以上の継続購入が条件となっていた。解約したい。(20歳代 女性)

《アドバイス》

業者のホームページに「肌に合わない場合は全額返金する。」と記載があったため、相談者には、サポートダイヤルに電話して解約を申し出るよう勧めました。

SNSで友人関係が広まる人もいますが、一方で、SNSの利用に関するトラブルも多くなっています。特

に最近では、SNS上に表示される広告がきっかけとなったトラブルも増加しています。SNS上の広告だけでなく、リンク先の通販サイトの表示や利用規約もよく確認しましょう。また、SNS上で知り合った人の勧誘によるトラブルも多くあります。SNS上で知り合った人のプロフィール情報や書き込み内容等を、鵜呑みにしないようにしましょう。

この他にも、SNSを利用する際は、登録・掲載する個人情報などのように広告等へ利用されるのかなど、利用規約等を確認しておくことも大切です。

■消費生活に関するトラブル等について、気軽にご相談ください

☎尾道市消費生活センター

(市役所分庁舎2階 商工課内 ☎0848-37-4848)

6月1日は 人権擁護委員の日です

人権擁護委員は、日常の人権問題に対応するため、市長の推薦を受け、法務大臣から委嘱された民間ボランティアです。

人権相談を受けたり、人権の考え方を広める活動を行っています。

☎広島法務局尾道支局

(☎0848-23-2883)

尾道人権擁護委員協議会

(☎0848-23-2884)

「人権の擁護」パネル展

☎ 6月1日(水)～16日(木)

8:30～17:15

※土・日曜は休館。

場 人権文化センター

☎ 人権文化センター

(☎0848-37-2631)

「広げよう 地域に根ざした 思いやり」

民生委員・児童委員、
主任児童委員は
あなたの相談相手です

民生委員・
児童委員には
守秘義務が
あります

気軽にご相談ください。



5月12日は民生委員・児童委員の日です。

☎尾道市連合民生委員児童委員協議会

(社会福祉課内 ☎0848-38-9122)

今月の納税等

納期限=5/31(火)

固定資産税
都市計画税
軽自動車税

市内の交通事故(4月24日現在)

平成28年広島県交通安全年間スローガン
こんばんは 早めのライトで ごあいさつ

	件数	死者	負傷者
平成28年	106	4	121
昨年	130	5	156

住民基本台帳人口[4月24日現在]

世帯 64,963世帯

人口 141,821人(男68,216人、女73,605人)

※詳しくは、市ホームページに掲載しています。

代表電話

尾道市役所 0848-38-9111 浦崎支所 0848-73-2001
因島総合支所 0845-22-1311 消防局 0848-55-0119
御調支所 0848-76-2111 水道局 0848-37-8700
向島支所 0848-44-0110 尾道市立市民病院 0848-47-1155
瀬戸田支所 0845-27-2211 公立みつぎ総合病院 0848-76-1111
百島支所 0848-73-2701

やさしさが つながる まちづくり

このコーナーでは、地域のために一歩を踏み出し、地域の特色を活かした活動をしている団体を紹介합니다。



地域とつながり、街の魅力を発信し続けたい！

尾道市立大学生による地域活動組織「尾道^{がく}楽・学サロン、」

●きっかけは？

尾道市立大学では、学生が積極的に地域活動に参加しています。しかし、学生の個人の活動や課外活動では、卒業とともに終了してしまい、継続的な活動が難しい現状があります。私が卒業しても地域の人の繋がりを後輩につなげていきたい、そのために何ができるかを考えていました。

そんな時に、市の主催する若者チャレンジ講座での出会いもあり、同じような思いを持った学生同士が学部を超えて繋がるきっかけをもらいました。

学生が街と向き合い、尾道市の活性化や継続的な活動によって地域との繋がりを深めることを目的として、大学内の有志によって結成しました。

●どんなことをしていますか？

第一弾企画として、今年2月13日から3月12日にかけて「街は博物館」を開催しました。

南久保地域全域を一つの展示会場に見立てて、街の魅力を紹介しました。学生や市民の作品展示、歴史的価値のあるものや、魅力的な建築物・場所・石造物などに学生が制作したキャプション看板を設置し、美術館のようなスタイルにしました。



キャプションをつなぐと一つの文章が完成するスタンプラリー方式とし、集めた人には特典を付けるなど、楽しみながら回れる工夫もしました。また、学生案内による街巡りツアーガイドもキャプションの場所を中心に行いました。メイン会場とした八坂神社境内では、缶バッチャや郷土玩具の三体神輿を作るワークショップを開催しました。

昔は祭りの時に作って売られていたという三体神輿の木の模型で、その模型をリニューアルしイベントでは、この神輿によるトントン相撲も行い、子どもからお年寄りまで喜んでいただきました。

そのほかにも、学生による似顔絵や、良心市も開催

し、開催期間中には観光客だけでなく、地域の方々もご参加くださり、地元にも知らなかった！と、再発見していただく場面もありました。

また、筒湯地区で毎月開催されている夜間防犯パトロールに参加させていただき、安全安心まちづくりをされている地域の方々の思いを知ることができました。

●よかったことは？

イベントの企画や実施が目的ではありません。イベント開催をきっかけに、地域の方からお話を聞き、実際に見て歩いたことで、新たな魅力とともに、課題も知ることができました。



また、地域の清掃活動やお祭り、パトロールなど、日常の暮らしに根差していることに参加するといった小規模な活動が、皆さんに歓迎していただけたことが、とても嬉しかったです。

私たちが何か大きな成果をあげるのではなく、一緒に参加する、活動することがこんなにも求められているのだとわかったことは、新たな発見でした。

●これから…

活動にあたって、地域の方々のご協力くださり、本当に感謝しています。

地域の方々が必要とされていること知り、実践されていることに積極的にかかわりながら、私たちにできることは何かを考え、交流と連携を大切に活動し続けていきたいと思ひます。

そして、大学内で学部を超えて、結束して活動し、一過性で終わらず、後輩に引き継いでいける学生団体として進んでいきたいと思ひます。

私たちの活動についてフェイスブックページもご覧ください♪

<https://www.facebook.com/gaku.salon/>

☎水谷 (☎080-1611-4247)

地域の特色を活かした活動をしている人や団体をご存知の方は、情報をお寄せください。皆さんから寄せられた情報をもとに取材し、広報等で紹介していく予定です。☎政策企画課 (☎0848-38-9435) ✉kikaku@city.onomichi.hiroshima.jp